

第5次和泉市総合計画(2016→2025)総括

本市では、平成 28(2016)年度を初年度とする「第5次和泉市総合計画」を策定し、「未来に躍進！ 活力と賑わいあふれる スマイル都市・和泉」を将来都市像に掲げ、定住志向の向上と交流人口の拡大をまちづくりの基本方針として計画に取り組んでまいりました。

本計画期間(2016～2025 年度)は、全国的な少子高齢化・人口減少が急速に進行し、これまでトリヴェール和泉を中心とした開発により順調に人口が増加してきた本市においても人口減少の局面を迎えることとなりました。また、地震や風水害など自然災害の激甚化や世界的な猛威を振った新型コロナウイルス感染症の発生など、自治体を取り巻く様々な課題が発生するとともに、デジタル化の進展など社会経済情勢が大きく変化した 10 年となりました。

このような中、将来都市像の実現に向け、定住の促進、にぎわいの促進、安全・安心の促進、支えあい・協働の促進、都市経営の促進の各分野において 35 の重点施策を掲げ、各種事業に KPI(重要業績評価指標)を設定し、取り組んでまいりました。以下は、これらの KPI の達成状況について、成果と課題を整理し、総括するものです。

なお、計画策定に先立って平成 27 年に策定した和泉市人口ビジョンの計画期間内における人口は次のとおり、上位値を下回りましたが、下位値を上回る結果となりました。

・和泉市人口ビジョン(平成 27 年策定)

推計値(令和8年3月)

上位値 184,420 人

下位値 180,160 人

・実績(令和8年3月末住民基本台帳人口)

180,955 人

第5次総合計画の総括

凡例

■100%達成

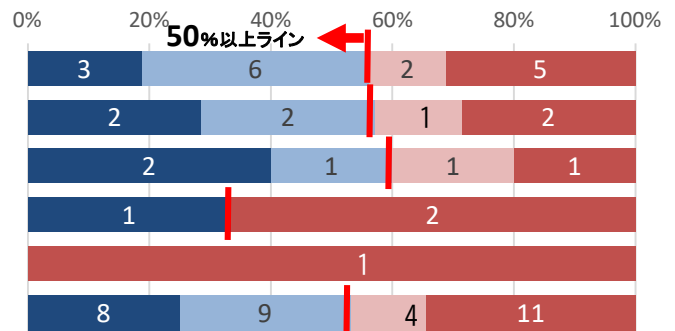
■50%以上（100%除く）

■50%未満（0%除く）

■0%

数値目標の総括

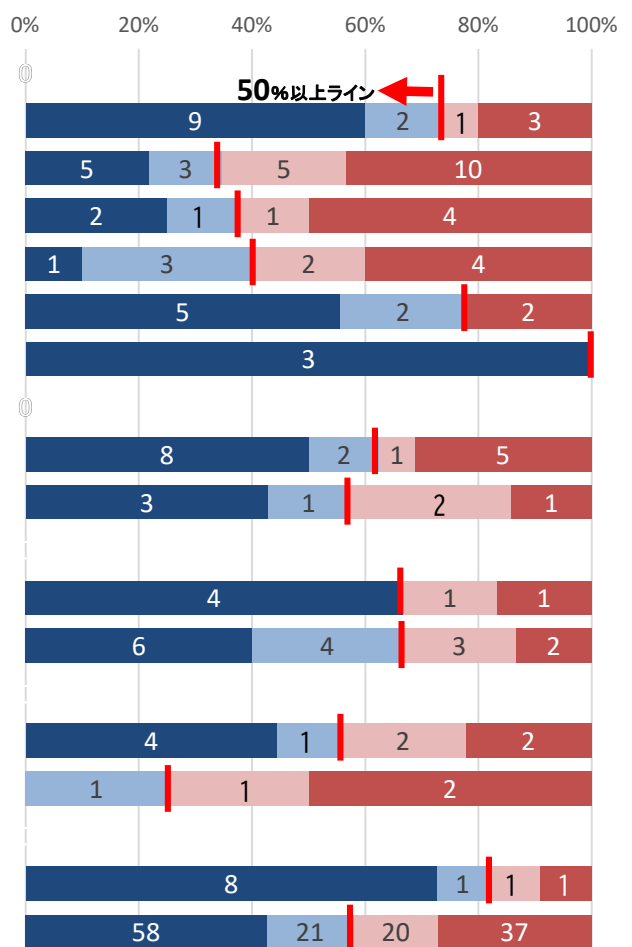
	数値目標数
第1章 定住の促進	16
第2章 にぎわいの促進	7
第3章 安全・安心の促進	5
第4章 支えあい・協働の促進	3
第5章 都市経営の促進	1
合計	32



数値目標のうち、達成状況が50%以上となった指標は **17** 指標（構成比 **53.1** %）となった。

KPIの総括

	KPI数
第1章 定住の促進	
「結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり	15
社会に貢献できる人材輩出に向けた教育環境の充実	24
一人ひとりが輝くための生きがいづくり支援	8
健康寿命の延伸をめざした健康づくりの推進	10
外出機会を創出するうるおいのある都市基盤の整備	9
環境に配慮した快適なライフスタイルの確立	3
第2章 にぎわいの促進	
活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	16
新旧の魅力が融合する観光の振興	7
第3章 安全・安心の促進	
住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり	6
災害に備える仕組みづくり	15
第4章 支えあい・協働の促進	
みんなで取り組む連携・協働のまちづくり	9
多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	4
第5章 都市経営の促進	
都市経営の促進	11
合計	137



※第1章の富秋学園整備事業、第5章の市営住宅改修事業については、第5次総合計画期間内に工事が完了しないため、事業として掲載はあるものの数値目標を設定していません。そのため、KPI数の合計と内訳が一致しません。

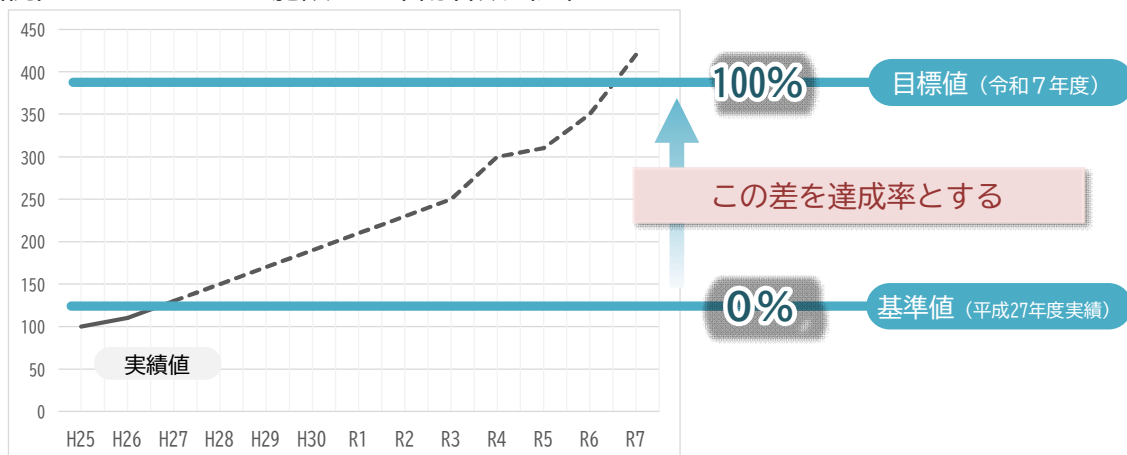
全体で137あるKPIのうち、達成状況が50%以上となった指標は **79** 指標（構成比 **57.7** %）となった。
一方、進捗が見られなかった指標も **37** 指標（構成比 **27.0** %）となった。

第5次和泉市総合計画（改訂版） 成果指標一覧

KPIの達成率の考え方

当初策定時（H27年度）

（例） KPI：〇〇施設への来訪者数（人）



改訂時（令和2年度）

- ・策定時に設定したKPIの継続を基本としながら、KPIそのものや目標値を再設定した。
- ・新規事業等を新たに設定した場合は、令和2年度の実績値を「基準値」とした。

市民アンケートの達成率の考え方

当初策定時（平成27年度）

- ・市民アンケート（18歳以上の市民3,000人から無作為抽出）の肯定的な評価を10年で10%向上させる。

改訂時（令和2年度）

- ・令和2年度の実績を基準に、後半5年で肯定的な評価を5%向上させることを目標とする。

共通事項

- ・令和2年度に基準値を見直した一方、本資料では「第5次総合計画」の10年間の進捗を示す目的から、次ページ以降では、「設定当初の基準値」を記載しています。このため、目標値が基準値未満となっている場合があります。
- ・達成率は基準値を起点に算出しているため、目標値が基準値未満となっている場合は、実績値が目標を達成していても達成率は0%となります。

第1章 定住の促進

第1節 結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
合計特殊出生率	-	1.33 (H26年度)	1.23 (R6年度)	1.19 (R5府内平均)	0.0%	
社会動態(転入者数－転出者数)	人	転出超過 (▲380)	転出超過 (▲295)	均衡	0.0%	
安心して子育てができる環境が整っている と思う市民の割合	%	41.8	59.7	60.0	98.4%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
子育て世代移住・定住バスツアーの年間参加組数	組	0 (R2年度)	484 (単位:人)R7は デジタルスタンプ ラリー実施	10	100.0%	移住定住支援事業
定住施策として実施する補助事業対象者の 市内定住率(令和3年度～令和7年度)	%	100 (R4年度)	100	100.0	100.0%	結婚新生活支援事業
妊婦健康診査の利用率	%	87.3	89.4	92.0	44.7%	妊婦健康診査費用公費負担事業
乳幼児健康診査受診率 (4か月児、1歳6か月児、3歳6か月児健康 診査)	%	93.7	96.1	95.0	100.0%	乳幼児健康診査事業
日本脳炎、BCG、麻しん・風しんの接種率	%	86.5	97.2	97.0	100.0%	主要予防接種受診率向上事業
こども医療費助成の対象年齢拡大	-	(通院)小5まで (入院)中3まで	(通院・入院)年 度末年齢18歳 まで	(通院・入院) 年度末年齢18歳 まで	100.0%	こども医療費助成事業
保育コンシェルジュ開設日数	日	166 (R2年度)	220	243	70.1%	利用者支援事業
年間保健指導数	件	12,496	16,407	15,500	100.0%	母子健康教育相談・訪問指導事業
ふたば・第2ふたば幼児教室の待機児童数	人	41	0	0	100.0%	ふたば・第2ふたば幼児教室運営事業
児童虐待等の養育課題が見られる児童の うち状況が安定し支援を終結した児童数	件	252	573	450	100.0%	子育てなんでも相談事業
地域子育て支援事業の1日当たりの利用者 数	人	243	199	300	0.0%	地域子育て支援拠点施設事業
地域主催の教育講演会・イベント及び見守 り活動等への参加者数	人	10,538	9,058	14,000	0.0%	我が町の子どもを育てよう事業 小中一貫教育推進事業
放課後子ども教室の実施校区数	校区	15	14	21	0.0%	放課後子ども教室推進事業
保育所等利用待機児童数	人	27	9	0	66.7%	民間保育所等整備補助事業
留守家庭児童会の待機児童数	人	0	0	0	100.0%	留守家庭児童会運営事業

達成度を踏まえた総括

・合計特殊出生率は数値目標に届きませんでしたが、市民アンケートでは「安心して子育てができる環境が整っていると思う割合」は達成率98%と目標に近い値となり、多くの方が子育てしやすい環境を実感しています。

・社会動態(転入者数－転出者数)については、令和7年度は転出超過となりましたが、計画期間中(10年間)においてはプラス(転入超過)となりました。

・KPIでは、子ども医療費助成の拡充や各種健診・予防接種の受診、母子健康相談・保健指導といった多くの事業で目標を達成できました。

・一方で保育所等の待機児童数や地域での子育て支援の取組については、目標達成には至らず、子育て環境の充実に向けた更なる取組が求められます。

第2節 社会に貢献できる人材輩出に向けた教育環境の充実

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
小・中学校における教育環境が整っていると思う市民の割合	%	41.1	48.1	55.0	50.4%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
保育所、認定こども園、幼稚園職員を対象にした研修の参加のべ人数	人	850	787	1,200	0.0%	保育園・幼稚園等職員研修事業
全国学力・学習状況調査の結果の平均正答率 対全国比 (上段:小学生、下段:中学生)	%	0.947	0.954	1.060	6.2%	学力向上対策事業 いずみ希望塾運営事業 (学習支援・居場所づくり事業)
		0.970	0.911	1.010	0.0%	
年度末学校図書館調査における市の児童生徒一人あたりの年間貸出冊数 (上段:小学生、下段:中学生)	冊	70.1	57.1	71.0	0.0%	小中学校図書館教育推進事業
		16.0	4.6	16.5	0.0%	
槇尾学園の完成		-	令和7年3月完成	令和7年3月完成	100.0%	(仮称)槇尾学園整備事業
全国学力・学習状況調査児童質問紙「授業の内容はよく分かりますか」(小学校:国語・算数、中学校:国語・数学)の肯定的な回答の割合 (上段:小学生、下段:中学生)	%	79.1	79.8	90.0	6.4%	教職員人材育成事業
		70.6	74.0	80.0	36.2%	
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「市内の体力合計点」の平均値 対全国比 (上から小5男子、小5女子、中2男子、中2女子)	%	0.97	1.00	1.01	75.0%	体力・運動能力向上事業
		0.97	0.99	1.01	50.0%	
		0.95	0.96	1.01	16.7%	
		0.92	0.95	1.01	33.3%	
学校給食がおいしいと感じている児童・生徒の割合	%	91	94.6	92	100.0%	学校給食充実事業
		-	-	令和9年3月完成	-	(仮称)富秋学園整備事業
自分には、よいところがあると思っている子どもの割合(全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙調査の肯定的回答に基づく) (上段:小学生、下段:中学生)	%	72.8	84.0	80.0	100.0%	豊かな心の教育推進事業
		55.7	81.6	70.0	100.0%	
小学校におけるいじめの解消率	%	78	66	95	0.0%	スクールカウンセラー派遣事業
市内小中学校の不登校児童生徒数の割合 (上段:小学生、下段:中学生)	‰	7.0	16.3	5.2	0.0%	不登校対策・相談支援事業
		34.5	62.9	30.5	0.0%	
子ども一人当たりの市立図書館児童図書貸出冊数	冊	17	8	20	0.0%	子どもの読書活動推進事業
市内全中学校3年生の英検3級程度以上の英語力を有すると思われる生徒の割合	%	42.2 (R元年度)	53.5	55.0	88.3%	英語能力検定推進事業
交換学生派遣事業参加者の国際交流事業等参加率	%	19 (R元年度)	14	60	0.0%	交換学生派遣事業
「日本と世界の子どもの作品展」応募作品数(市内)	点	35	126	60	100.0%	日本と世界の子どもの作品展
世界の文化講座(文化バスツアーを含む)における年間受講者数	人	50 (R元年度)	0 (事業廃止)	100	0.0%	国際交流事業

達成度を踏まえた総括

・学校教育については、「授業の内容はよく分かりますか」や「自分には、よいところがあると思っている子どもの割合」、また中学校3年生の英検3級程度以上の英語力をもつ生徒の割合が向上するなど一定の効果がみられました。

・一方で、全国学力・学習状況調査(国語、算数(数学))の結果や不登校児童生徒の割合等は目標に届きませんでした。

・この結果、数値目標である「小・中学校における教育環境が整っていると思う市民の割合(市民アンケート)」は、48.1%で、基準値から向上したものの、約5割の達成度となりました。

第3節 一人ひとりが輝くための生きがいづくり支援

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
和泉市人材データバンクへの登録	人	39	55	80	39.0%	
生涯学習の機会に親しめる環境が整っていると思う市民の割合	%	33.5	34.3	40.0	12.3%	
和泉市の歴史文化に誇りをもっている市民の割合	%	50.9	53.8	50.0	0.0%	

< K P I の達成度 >

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
各種生涯学習講座等の年間参加者数(和泉市コミュニティセンター、和泉シティプラザ、和泉市生涯学習サポート館、和泉市立青少年の家)	人	41,485	37,092	46,000	0.0%	生涯学習活動促進事業
日本語サロンの在住外国人の受講者参加人数(延べ数)	人	932 (R元年度)	1,347	1,200	100.0%	識字施策推進事業
いずみ市民大学における年間受講者数	人	598 (R元年度)	643	675	58.4%	いずみ市民大学事業
成人教室の年間修了者数	人	51	51	61	0.0%	成人教室事業
図書館年間入館者数	人	1,005,583	662,806	869,000	0.0%	図書館管理運営事業
市民文化祭に参加している市民の延べ人数	人	9,550	16,547	10,500	100.0%	市民文化祭事業
いずみの国歴史館、信太の森ふるさと館への年間来訪者数	人	16,419	10,924	19,000	0.0%	いずみの国歴史館活性化事業 信太の森ふるさと館活性化事業
久保惣記念美術館の年間来館者数	人	23,161	25,436	35,000	19.2%	研究発表展事業 文化芸術普及促進事業 広報活動事業

達成度を踏まえた総括

・「和泉市人材データバンクへの登録」や「いずみ市民大学における年間受講者数」については、目標の達成に至らなかったものの、令和7年度で開講10周年を迎え、多くのまちづくりを担う人材の育成に寄与しました。

・「日本語サロンの在住外国人の受講者参加人数(延べ数)」や「市民文化祭に参加している市民の延べ人数」については目標を達成し、市民の生涯学習活動の機会を提供することができましたが、生涯学習の機会に親しめる環境が整っていると思う市民の割合(市民アンケート)は、基準値からほぼ横ばいとなり目標達成には至らず、引き続き市民の生涯学習の取り組みを支援することが求められます。

・「和泉市の歴史文化に誇りをもっている市民の割合(市民アンケート)」は、基準値から増加しており、市民の郷土への愛着が深まってきているものと思われます。

第4節 健康寿命の延伸をめざした健康づくりの推進

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
国民健康保険にかかる医療費の総額に占める生活習慣病にかかる医療費の割合	%	34.4	29.9	29.0	83.3%	
要介護認定を受けていない後期高齢者の割合	%	70.6	67.2	70.0	0.0%	
健康を保持するための環境が整っていると思う市民の割合	%	64.6 (R2年度)	65.6	65.0	100.0%	

< K P I の達成度 >

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
がん検診受診率(胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん)	%	20.0	21.7	40.0	8.5%	がん検診受診勧奨事業
前年度のメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)該当者・予備群のうち、当該年度において対象外となった人の割合	%	33.5 (R元年度)	26.1	35.0	0.0%	特定健康診査受診勧奨事業 特定保健指導利用促進事業
「ヘルスアップサポーターいずみ」の年間地域活動回数	人	1,047	1,482	3,100	21.2%	ヘルスアップサポーターいずみ養成・活動支援事業
スポーツイベント等の年間参加者数	人	6,308	10,308	14,000	52.0%	スポーツイベント推進事業
スポーツ施設の年間利用者数	人	540,296	512,484	578,000	0.0%	体育施設利用促進事業
体育協会の加盟者数	人	10,862	7,411	11,000	0.0%	体育協会運営費補助事業
住民自主グループによる介護予防体操における年間参加者実人数	人	253	2,333	2,400	96.9%	地域介護予防活動支援事業
認知症予防教室の延べ参加者数(令和3年度～令和7年度)	人	84	1,624	2,100	76.4%	認知症予防教室開催事業
老人クラブの登録者数	人	14,536	9,971	13,100	0.0%	老人クラブ加入促進事業
高齢者おでかけ支援事業の年間利用率	%	40.33 (R2年度)	57.75	50.0	100.0%	高齢者おでかけ支援事業

達成度を踏まえた総括

・「国民健康保険にかかる医療費の総額に占める生活習慣病にかかる医療費の割合」を約5%引き下げることができたものの、数値目標の達成には至りませんでした。

・KPIのがん検診受診率や特定健診・保健指導事業の実施が思うように成果につながらなかったことを踏まえ、疾病を未然に防ぐための保健事業及び予防医療をより推進していく必要があると考えられます。

・介護予防体操や認知症予防教室への参加数は大幅な増加となり、KPIの達成率は高いものの、「要介護認定を受けていない後期高齢者の割合」については、基準値から向上させることができませんでした。

・「健康を保持するための環境が整っていると思う市民の割合(市民アンケート)」は目標値を超える結果となり、スポーツ等を行う環境の充実を実感していただいているものと思われます。ただし、イベント参加者や施設利用者はKPI達成には至らなかったため、更なる利用促進に取り組む必要があります。

第5節 外出機会を創出するうるおいのある都市基盤の整備

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
良好なまちなみや快適な住環境づくりが進んでいると思う市民の割合	人	45.4	56.9	55.0	100.0%	
公園等の緑に接する環境が整っていると思う市民の割合	%	51.5	60.1	65.0	63.7%	
安全に利用できる道路や交通手段が整備されていると思う市民の割合	%	35.8	41.7	40.0	100.0%	

< K P I の達成度 >

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
都市公園の開設面積	ha	144.5	158.0	155.2	100.0%	都市公園整備事業
貴重動植物の数	種類	6	5	6	0.0%	信太山丘陵市有地貴重動植物モニタリング事業
市民などによる花壇管理面積	m	59.7 (R2年度)	353.2	120	100.0%	いずみみどりの共生事業
信太山丘陵里山自然公園の開設面積	ha	0 (R2年度)	2.7	2.2	100.0%	信太山丘陵里山自然公園整備事業
特定経路のバリアフリー化整備率	%	40.0	68.3	85.0	62.9%	道路改良事業
市内におけるこどもの事故死傷者数	人	45 (R元年度)	52	27	0.0%	交通安全施設整備事業
市内における歩行者及び自転車による交通事故発生件数	件	263	205	180	69.9%	交通安全啓発実施事業
空家解消延べ件数	件	9 (R元年度)	111	60	100.0%	老朽危険空家除却推進事業 空家相談会事業
コミュニティバス等年間利用者数	人	124,323	164,760	118,100	100.0%	コミュニティバス等運行事業

達成度を踏まえた総括

・空家の解消の成果など、市民アンケートの「良好なまちなみや快適な住環境づくりが進んでいると思う市民の割合」は数値目標を達成し、快適な住環境への実感が広がっています。

・「公園等の緑に接する環境が整っていると思う市民の割合」は数値目標には届かなかったものの、60%を超える水準となっています。都市公園や信太山丘陵里山自然公園の整備など多くのKPIで目標を達成し、一定の成果を上げているものと考えられます。

・一方で、「安全に利用できる道路や交通手段が整備されていると思う市民の割合」は、数値目標を達成することができ、市の取組に一定の評価をいただけたものと思われませんが、さらなる都市基盤整備の充実が求められているところです。

第6節 環境に配慮した快適なライフスタイルの確立

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
環境にやさしい暮らしを営むことができていると思う市民の割合	%	43.9	59.6	65.0	74.4%	
ごみのリサイクルが進み、衛生的なまちづくりが行われていると思う市民の割合	%	57.2	63.8	70.0	51.6%	
下水道や浄化槽の整備により、衛生的で快適な暮らしを営むことができていると思う市民の割合	%	67.6	65.0	65.0	0.0%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
太陽光発電設備の導入により削減された二酸化炭素(CO2)量	t-CO2	16,806	201,928	190,000	100.0%	太陽光発電設備の導入に関する啓発事業
水洗化率	%	89.7	91.0	90.9	100.0%	水洗化啓発事業
市民1人当たりの年間ごみ排出量	kg	292.0	258.7	260.7	100.0%	ごみ減量啓発事業

達成度を踏まえた総括

・市民アンケートでは下水道や浄化槽の整備により衛生的な暮らしができていると思う割合は比較的高く、快適な環境への実感が広がっています。

・一方で環境にやさしい暮らしやごみのリサイクルに関する割合は届きませんでした。

・しかし、KPIの達成率は高く、水洗化率や市民一人当たりの年間ごみ排出量などの事業で目標を達成し、環境に配慮した快適なライフスタイルに向けた取り組みが着実に進んでいます。

第2章 にぎわいの促進

第1節 活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
「新たに事業化された商品・技術の延べ件数」及び「研究開発に関する国等の補助金延べ採択件数」の合計件数(令和3年度～令和7年度)	件	1 (R2年度)	0	10	0.0%	
商店街組合への延べ新規加入件数(令和3年度～令和7年度)	件	3 (R2年度)	5	20	11.8%	
次世代人材投資事業給付金の年間受給者数	人	4 (R2年度)	0	5	0.0%	
和泉市就職情報フェア、和泉市無料職業紹介における就職者数(令和3年度～令和7年度)	人	89 (R2年度)	726	520	100.0%	
市内の商工業に活力があると感じる市民の割合	%	19.3	30.8	30.0	100.0%	
市内の農林業に活力があると感じる市民の割合	%	16.8	22.5	25.0	69.5%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
ものづくり技術・商品開発事業補助金を活用した大学等との連携研究の延べ事業件数(令和3年度～令和7年度)	件	5 (R2年度)	28	25	100.0%	ものづくり技術・商品開発支援事業
和泉市産業振興プラザにおけるセミナー及び事業者交流会の年間参加人数	人	156 (R元年度)	24	200	12.0%	販促強化支援事業、中小企業総合力アップ支援事業
創業セミナーの年間受講者数	人	97 (R元年度)	77	130	59.2%	創業支援事業
商店街内への新規出店者に対する補助金の年間交付件数	件	4 (R元年度)	0	5	0.0%	創業支援事業
商店街加入店舗数	件	190	306	341	76.8%	商店街活性化事業
テクノステージ和泉における企業の立地割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0%	産業集積促進事業
トリヴェール和泉西部地区における企業の立地割合	%	95.1	100.0	100.0	100.0%	産業集積促進事業
エコ農産物の申請栽培面積	a	4,565 (R元年度)	6,295	5,200	100.0%	地産地消推進事業
農業関係団体が実施する各種研修会等の受講者数	人	115 (R元年度)	232	120	100.0%	6次産業化促進事業
農業体験交流施設の年間利用者数	人	38,262	37,648	43,000	0.0%	都市農村交流事業
いずもくの年間搬出量	m ³	0 (R元年度)	379	300	100.0%	市内産木材ブランド化推進事業
中小企業振興対策事業補助金(人材育成支援事業)の年間交付件数	件	9 (R元年度)	3	20	0.0%	中小企業振興対策事業
認定農業者数	人	77	75	80	0.0%	農業担い手育成事業
和泉市就職情報フェアの年間面接者数	人	45 (R元年度)	130	50	100.0%	和泉市就職情報フェア事業
和泉市無料職業紹介センターにおける年間紹介者数	人	220 (R元年度)	471	220	100.0%	和泉市無料職業紹介センター事業
奨学金返還支援制度を活用した市内企業への就職者数	人	8 (R元年度)	9	25	0.0%	和泉市奨学金返還支援事業

達成度を踏まえた総括

・商工業については、「新たに事業化された商品・技術の延べ件数」及び「研究開発に関する国等の補助金延べ採択件数」の合計件数や「商店街組合への延べ新規加入件数」については、目標達成には至らなかったものの、テクノステージを始めとした企業誘致等に取り組み、一定の成果を得ることができ、「市内の商工業に活力があると思う市民の割合」は、10%以上向上し、目標を達成することができました。

・農林業については、「次世代人材投資事業給付金の年間受給者数」は伸び悩みましたが、エコ農産物の栽培促進等において一定の成果を得て、「市内の農林業に活力があると思う市民の割合」は、10%以上上昇しました。

・「和泉市就職情報フェア、和泉市無料職業紹介における就業者数」は就職情報フェアにおける面接者や無料職業紹介センターでの紹介件数も多かったことから、地域雇用の創出に関しては目標値を超える結果になりました。

第2節 新旧の魅力が融合する観光の振興

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
市内主要15施設への来訪者数	人	1,201,846	1,436,700	1,595,000	59.7%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
いずみの国観光おもてなし処の年間来館者数	人	14,451	15,343	21,000	13.6%	おもてなし処来館促進事業 おもてなし処訪日旅行者来館促進事業
国史跡池上曽根史跡公園、国史跡和泉黄金塚古墳等への年間来訪者数	人	116,317	62,260	125,000	0.0%	史跡公園活性化事業 史跡整備事業
池上曽根史跡公園及び大阪府弥生博物館来館者数	人	62,281 (R2年度)	94,308	113,800	62.2%	ヒストリータウン事業
地域通訳案内士及び市民地域ボランティアガイドの延べ育成数	人	0 (R2年度)	75	30	100.0%	市民地域ボランティアガイド育成事業
宿泊施設の延べ建設数 (令和3年度～令和7年度)	件	1 (R2年度)	2	2	100.0%	宿泊施設誘致事業
和泉・久保惣ミュージアムタウンエリア内主要施設への来訪者数	人	429,200 (R元年度)	466,372	535,000	42.6%	和泉・久保惣ミュージアムタウン推進事業
南部リージョンセンター道の駅における農産物等売り上げ額	千円	147,000 (R元年度)	403,729	336,000	100.0%	道の駅利用促進事業

達成度を踏まえた総括

・「市内15施設への来訪者数」については、年間2万人以上の増加がみられましたが、目標達成に至りませんでした。池上曽根史跡公園等の来館者数の増加や宿泊施設の誘致、道の駅のリニューアルなど来訪者数の増加をめざした施策は一定の効果をあげましたが、市全体での来訪者数の底上げには至りませんでした。

第3章 安全・安心の促進

第1節 住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
総合医療センターにおける救急患者の受入れ率	%	8.5	23.1	40.0	46.3%	
高齢者や障がい者が安心して生活できる環境が整っていると思う市民の割合	%	27.9	35.5	35.0	100.0%	
市内における大阪重点犯罪件数及びオートバイ盗・自転車盗件数	件	379 (R2年度)	595	420	0.0%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
総合医療センター救急患者受入日数	日	0	365	365	100.0%	和泉市立総合医療センター救急医療事業
高齢者見守り協力事業所の登録件数	件	90 (R2年度)	246	200	100.0%	高齢者見守り協力事業所ネットワーク事業
サービス等利用計画のうち、セルフプラン作成割合	%	27.9 (R元年度)	31.2	20.0	0.0%	障がい者地域自立支援協議会等運営事業
就労訓練事業・就労体験の年間延べ利用者数	人	3	112	26	100.0%	生活困窮者就労訓練・体験事業
地域見守りの年間活動日数	日	242	247	243	100.0%	防犯ボランティア活動活性化事業
防犯教室・防犯啓発の年間活動回数	回	95	100	117	22.7%	防犯啓発事業

達成度を踏まえた総括

・総合医療センターについては、新病院の建設や救急受入態勢の充実に努めたものの、入院病床の満床が続いており新規の救急患者を受け入れられず、受入れ率の目標は達成できませんでした。

・「高齢者や障がい者が安心して生活できる環境が整っていると思う市民の割合」については、上記の総合医療センターの充実に加え、高齢者見守り協力事業所の登録件数など、KPIの進捗は順調であったため、目標値を超える達成率となりました。

・市内における重点犯罪件数及びオートバイ盗・自転車盗件数については、目標達成には至らず、防犯カメラの増加など市民の安全・安心の充実に向けた取り組みが求められます。

第2節 災害に備える仕組みづくり

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
自主防災組織の設立数	団体	40	100	147	56.1%	
地震や台風等の災害に対する備えができていると思う市民の割合	%	18.1	38.5	35.0	100.0%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
防災訓練の年間実施回数	回	26 (R元年度)	36	44	70.4%	自主防災組織等支援事業
支援者が避難行動要支援者名簿を活用して活動を行っている割合	%	0.0	39.3	35.0	100.0%	避難行動要支援者支援事業
外国人市民向け防災講座の年間受講者数	人	0 (R2年度)	30	30	100.0%	外国人市民防災啓発事業
地域活動拠点の登録箇所数	箇所	66 (R2年度)	105	60	100.0%	地域活動拠点備蓄支援事業
感染症対策物資(マスク)の備蓄数	枚	38,740 (R2年度)	50,000	67,590	39.0%	感染症対策物資備蓄事業
戸別受信機の設置台数	台	169 (R元年度)	230	1,044	7.0%	防災情報伝達体制整備事業
中小企業BCP策定支援セミナーの参加者数(延べ数)	件	0 (R2年度)	60	60	100.0%	中小企業BCP策定支援事業
新消防本部庁舎完成	-	-	消防本部庁舎完成	消防本部庁舎完成	100.0%	北西部地域公共施設再編成事業
消防団員数	人	362	342	370	0.0%	消防団加入促進事業
火災件数(過去5年間の平均値の件数)	件	43	38	32	45.5%	火災予防事業
救命入門コースの年間受講者数	人	127	2,330	1,000	100.0%	応急手当普及啓発事業
民間建築物の耐震化率	%	83.2	91.7	95.0	72.0%	既存建築物耐震化推進事業
耐震管率(耐震管+耐震適合管)	%	38.2	45.3	47.2	78.9%	水道管耐震化事業
雨水管整備面積の割合	%	48.91	49.20	49.23	90.6%	雨水管整備事業
防災協力農地指定箇所数	箇所	3 (R元年度)	2	21	0.0%	防災農地設置事業

達成度を踏まえた総括

・自主防災組織の設立数は、数値目標の達成はならなかったものの、基準値から倍以上の団体数の成果をあげることができました。
 ・防災訓練・防災講座の実施や避難行動要支援者名簿の活用、地域活動拠点の登録などの災害に備えた取組のKPIの成果もあり、「地震や台風等の災害に対する備えができていると思う市民の割合」は数値目標を達成できました。
 ・全国的な課題である建物耐震化や雨水管等のインフラ面の整備、また消防団員の確保など、災害に備えた取り組みを着実に進めていくことが求められます。

第4章 支えあい・協働の促進

第1節 みんなで取り組む連携・協働のまちづくり

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
町会連合会組織への加入率	%	59.4	42.2	58.0	0.0%	
町会・自治会や近隣住民と十分にコミュニケーションが取れていると思う市民の割合	%	42.3	39.6	50.0	0.0%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
市民ラウンドテーブルにおける年間延べ参加人数	人	61	85	160	24.2%	市民ラウンドテーブル実施事業
市民活動支援制度年間支援団体数	団体	37 (R元年度)	36	62	10.3%	市民活動推進支援事業
ボランティア年間需給調整数	件	180	133	290	0.0%	ボランティア活動支援事業
空家バンクのマッチング件数	件	1 (R2年度)	4	5	75.0%	空家バンク事業
和泉市地域福祉総合相談員(CSW)の地域連携活動数	件	208	377	220	100.0%	和泉市地域福祉総合相談員(CSW)配置促進事業
和泉市認知症高齢者等SOSおかえりネットワーク見守り登録者数	人	652	1,832	1,500	100.0%	SOSおかえりネットワーク事業
全国学力・学習状況調査 生徒質問紙「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の肯定的回答の割合 (上段:小学生、下段:中学生)	%	54.7	78.2	60.0	100.0%	いずみあいさつ運動事業
		35.7	68.9	40.0	100.0%	
青少年を非行から守る月間事業に参加している市民の数	人	303	0	300	0.0%	青少年を非行から守る市民大会開催事業

達成度を踏まえた総括

・市民活動の支援やボランティアの需要調整を進めることで、町会・自治会加入率の向上と、近隣住民の間でのコミュニケーションの活性化を図りましたが、いずれも目標値から10%以上も低い結果となり、達成できませんでした。町会・自治会活動の支援に対する取組がより一層求められています。

・KPIのSOSおかえりネットワーク登録者数やCSW連携活動数等は、成果をあげていることから、これらの連携基盤を活かしつつ、地域課題を自立的に解決できる支え合いの組織づくりへ繋げることが期待されます。

第2節 多様性を認め合う人権尊重のまちづくり

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
人権が尊重されるまちづくりが進んでいると思う市民の割合	%	32.6	40.7	35.0	100.0%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
手話等講座及びあいさつサポーター研修の参加者数	人	187 (R元年度)	2,307	2,500	90.4%	手話等講座実施事業 あいさつサポート運動事業
人権啓発講座等への年間参加者数	人	1,648	262	1,920	0.0%	人権啓発講座事業
「モアいずみフォーラム」男女共同参画週間事業」の定員に対する参加率(平均)	%	106.0	64.5	100.0	0.0%	男女共同参画社会づくりフォーラム事業
和泉市審議会等への女性委員の参画率	%	32.8	32.9	40.0	1.4%	女性委員参画推進事業

達成度を踏まえた総括

・手話等講座及びあいさつサポーター研修の参加者数は大きく増加した反面、人権啓発講座等への年間参加者数は大きく減少しました。市の審議会への女性委員の参画率も横ばいの状況です。

・全体としての数値目標「人権が尊重されるまちづくりが進んでいると思う市民の割合」については、約8%増加し、目標を達成することができました。

第5章 都市経営の促進

第1節 都市経営の促進

<数値目標の達成度>

数値目標	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	備考
市政の情報を十分に得ることができると思う市民の割合	%	57.5	49.2	45.0	0.0%	

<KPIの達成度>

成果指標(KPI)	単位	基準値 (H27年度)	R7年度	目標値 (R7年度)	達成率	取組事業
道路橋の延べ修繕補修橋梁数 (令和3年度～令和7年度)	橋	2 (R2年度)	8	8	100.0%	道路橋長寿命化修繕事業
道路の延べ舗装修繕補修区間数 (令和3年度～令和7年度)	区間	2 (R2年度)	18	10	100.0%	道路舗装修繕事業
未利用地の売却率 (令和3年度～令和7年度)	%	▲4.8 (R2年度)	39.9	100.0	42.7%	未利用地解消事業
市営住宅長寿命化計画に基づく、建替え戸数 (令和3年度～令和7年度)	戸	-	0.0	346 (170戸に集約)	0.0%	市営住宅改修事業
経常収支比率	%	95.3	94.7	95.0	100.0%	経常的経費抑制事業
市税の徴収率	%	96.44	98.79	99.14	87.0%	納税催告事業 納付推進事業
新たに資格を取得した延べ職員数	人	0	221	100	100.0%	職員資格取得推進事業
各種証明書に係る電子申請等の利用率	%	5 (R2年度)	45	15	100.0%	DX推進事業
個人情報の訂正・削除件数(請求に基づくもの)	件	0	0	0	100.0%	個人情報保護事業
窓口対応の安心感及び満足度	%	84.8	98.8	91.0	100.0%	窓口サービス向上事業
いずみメール・和泉市LINE登録者数	人	12,193 (R元年度)	93,063	25,000	100.0%	市政情報発信事業

達成度を踏まえた総括

・LINE登録者拡大や電子申請利用率向上、窓口対応満足度などにおいて成果を上げましたが、「市政の情報を十分に得ることができると思う市民の割合」は50%にとどまり、市民サービスと情報発信のデジタル化・質が向上が求められています。

・道路・橋梁の計画的修繕や経常収支比率の達成など、既存ストックの適正管理と健全な行財政基盤の構築に向けた成果が見られます。

・一方でKPI達成に至らなかった未利用地売却や市税徴収率等については、令和6年3月に策定した「和泉市未利用財産の利活用基本方針」に基づく処分・活用や徴収体制の効率化を図るなど、更なる都市経営促進に繋げることが求められます。

第5次総合計画 市民アンケート結果

(単位：％)

章	節	重点施策	成果指標（KPI）	基準値	実績値	増減	目標値	達成率
				H25	R7	(R7-H25)	R7 (注釈1参照)	
1章	1節	「結婚・出産・子育て」に夢や希望が持てる環境づくり	安心して子育てができる環境が整っていると思う市民の割合	41.8	59.7	▲+18	60.0 (55.0)	98.4%
	2節	社会に貢献できる人材輩出に向けた教育環境の充実	小・中学校における教育環境が整っていると思う市民の割合	41.1	48.1	▲+7	55.0 (52.0)	50.4%
	3節	一人ひとりが輝くための生きがいづくり支援	生涯学習の機会に親しめる環境が整っていると思う市民の割合	33.5	34.3	▲+1	40.0 (55.0)	12.3%
			和泉市の歴史文化に誇りをもっている市民の割合	50.9	53.8	▲+3	50.0 (61.0)	0.0% (注釈2参照)
	4節	健康寿命の延伸をめざした健康づくりの推進	健康を保持するための環境が整っていると思う市民の割合	－	65.6	－	65.0	100.0%
	5節	外出機会を創出するうえのある都市基盤の整備	良好なまちなみや快適な住環境づくりが進んでいると思う市民の割合	45.4	56.9	▲+12	55.0 (56.0)	100.0%
			公園等の緑に接する環境が整っていると思う市民の割合	51.5	60.1	▲+9	65.0 (62.0)	63.7%
			安全に利用できる道路や交通手段が整備されていると思う市民の割合	35.8	41.7	▲+6	40.0 (46.0)	100.0%
	6節	環境に配慮した快適なライフスタイルの確立	環境にやさしい暮らしを営むことができると思う市民の割合	43.9	59.6	▲+16	65.0 (54.0)	74.4%
			ごみのリサイクルが進み、衛生的なまちづくりが行われていると思う市民の割合	57.2	63.8	▲+7	70.0 (68.0)	51.6%
			下水道や浄化槽の整備により、衛生的で快適な暮らしを営むことができると思う市民の割合	67.6	65.0	▼-3	65.0 (78.0)	0.0% (注釈2参照)
2章	1節	活力ある地域産業の実現と地域雇用の創出	市内の商工業に活力があると感じる市民の割合	19.3	30.8	▲+12	30.0 (30.0)	100.0%
			市内の農林業に活力があると感じる市民の割合	16.8	22.5	▲+6	25.0 (30.0)	69.5%
3章	1節	住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくり	高齢者や障がい者が安心して生活できる環境が整っていると思う市民の割合	27.9	35.5	▲+8	35.0 (55.0)	100.0%
	2節	災害に備える仕組みづくり	地震や台風等の災害に対する備えができていると思う市民の割合	18.1	38.5	▲+20	35.0 (30.0)	100.0%
4章	1節	みんなで取り組む連携・協働のまちづくり	町会・自治会や近隣住民と十分にコミュニケーションが取れていると思う市民の割合	42.3	39.6	▼-3	50.0 (55.0)	0.0%
	2節	多様性を認め合う人権尊重のまちづくり	人権が尊重されるまちづくりが進んでいると思う市民の割合	32.6	40.7	▲+8	35.0 (43.0)	100.0%
5章	1節	都市経営の促進	市政の情報を十分に得ることができると思う市民の割合	57.5	49.2	▼-8	45.0 (68.0)	0.0% (注釈2参照)

(注釈1) 目標値R7下段カッコ（ ）内の数値は、平成27年度の策定時当初の目標値を示しています。なお、令和2年度の実績を基準に、後半5年で肯定的な評価を5%向上させることを目標とする目標値の改定を行っています。

(注釈2) 達成率は基準値を起点に算出しているため、目標値が基準値を下回る設定となっている場合は、実績値が目標を達成していても達成率は0%となります。

■市民アンケート総括

- ・全18項目のうち達成率100%のものが7項目あり、全体の39%に達しました。
- ・基準値（平成25年度）と実績値（令和7年度）を比較した場合、減少した項目が3項目あったものの、多くの項目で上昇する結果となっており、かつ10%以上の上昇を記録した項目が5項目ありました。